



ヨコハマのまちづくり もっと住みやすい、もっと暮らしやすいまちへ

くわしいことは2・3ページへ



市長だより

横浜市は、市民のみなさんがいつまでも安心して暮らせるように、「子育て」「公園」「防災」「快適な生活環境」などを大切にして、まちづくりを進めています。歩く人と車が行き来するせまい道路、人がならぶ場所がせまい駅前、なかなか開かない踏切があるためにいつも起きる交通渋滞、駐輪場スペースの不足、古くなった施設など、地域によってさまざまな課題があります。そうした地域の課題を解決し、より便利で暮らしやすく、新しい魅力をつくり出すまちづくりが、市内それぞれのエリアで進行中です。さらに駅のまわりの浸水対策や、大きな地震の時に救援物資を輸送するための道路ネットワークづくりなど、災害に強い都市基盤も整備してまいります。

GREEN×EXPO 2027が開かれる上瀬谷地区では、GREEN×EXPO 2027が終わった後の跡地に、横浜で初めての広域防災拠点をつくります。大きな地震などが起きた場合に、全国から広域支援部隊（消防、警察、自衛隊など）が集まります。広域防災拠点はそういう活動をさせ、また市内それぞれの避難所に救援物資を早く送りとどける活動の中心になります。地域ごとにそれぞれの特色がある横浜のまち。時代の変化にあわせながら、18区の個性が集まる横浜の魅力さをさらに高め、あらゆる世代の市民のみなさんが、「住み続けたい」と感じられるまちづくりを進めていきます。

よこはま市長 やまなかたけはる
横浜市長 山中竹春

もっと住みやすい、もっと暮らしやすい ヨコハマをめざして

横浜市は、市民のみなさんがいつまでも安心して暮らせるように、「子育て」「公園」「防災」「快適な生活環境」などを大切にして、まちづくりを進めています。

ふじ おか 藤が丘駅のまわり

安心で健康なまちの
最新モデルに生まれ変わる

藤が丘駅のまわりは、設備ができてから50年以上たっていて、駅前の大学病院やまわりの施設が古くなってきています。これからは、「病院・公園・駅前施設」がまとまっている、もっと安心して健康に暮らせるまちをめざします。駅から病院・公園への歩行者アクセスは、バリアフリーを考えた道すじを確保します。



【計画イメージ図】

かみせ や ちく 上瀬谷地区

横浜市で最初の広域防災拠点をつくり、
災害に強い都市へ

GREEN×EXPO 2027を開いた後、その跡地には、「環境」と「防災」をテーマとする公園をつくります。公園は、大規模な地震などが起きたときに、「広域防災拠点」として、全国から集まる広域支援部隊（消防、警察、自衛隊など）の活動や、市内のそれぞれの避難所に救援物資を早く送りどける活動をささえる中心になる予定です。



【整備予定図】

きくところ だつたんそ 脱炭素・GREEN×EXPO推進局上瀬谷整備推進課 TEL:045-900-0594 FAX:045-550-4098

おか しもい だ ゆめが丘駅・下飯田駅のまわり

快適な生活環境を実現して、新しいまちの成長を

ゆめが丘駅と下飯田駅のまわりで、駅前広場、公園、地域交流スペース、保育所など、住みやすい生活環境づくりにむけて整備をしています。病院（2024年4月）や商業施設（2024年7月）などが順にオープンし、あらゆる世代の人々が集まってきて、新しい横浜市西部のまちが成長しています。



▲ゆめが丘サロトス・施設の中の子どもの遊び場

さいがい 災害に強いまち

浸水対策を強化し、豪雨にそなえる

気候変動の影響で集中豪雨（＝強い雨がまとまってふること）がふえているため、それにそなえるまちづくりをしています。たとえば、横浜駅のまわりでは、2004年の台風22号による強い雨で地下施設の一部に水が流れこんで、たいへんな被害が出ました。そのときと同じくらいの雨の量でも対応できるように、雨水幹線（＝都市の地下につくる水路）の整備を行っています。



つなしま 綱島駅・しんつなしま 新綱島駅のまわり

歩行者にやさしい駅前空間をつくる

綱島駅の近くでは、歩く人がバスやタクシーとぶつかりそうになる危険や、駐輪場スペースの不足など、多くの課題がありました。

そこで近くに新綱島駅がオープンするにあわせて、新しいバス停を整備して、歩行者環境をととのえて、駅前の混雑をへらしました。



綱島駅東口の様子▲



新綱島駅の新しいバスロータリー▲

きくところ 都市整備局綱島駅東口周辺開発事務所 TEL:045-531-9600 FAX:045-531-9605

ここで紹介する以外のまちづくり



なかやま 中山駅のまわり

ゆとりある駅前広場で、歩く人の安全をまもってにぎわいをつくる

中山駅南口では、たくさんの車がせまい道路をとって駅前広場に入ってくるので、歩く人と車がぶつかりそうになることが多く、歩く人の安全をまもることと、車が渋滞しないようにすることが、長いあいの課題になっています。

ゆとりある駅前広場をつくり、歩く人のスペースをしっかりとることで安全性を高めながら、駅前がもっとにぎやかになるようにして、快適な生活環境を実現していきます。



中山駅南口の様子▲



整備した後のイメージ▲

ほしかわ つるがみね 星川駅・鶴ヶ峰駅のまわり

踏み切りゼロで、渋滞や事故のないまちに

星川駅・天王町駅の近くでは、なかなか開かない「あかずの踏切」が9か所あり、ピーク時には1時間のうち40分以上も閉まっていた。それで毎日の朝夕は車の長い列ができ、歩いている子どもや、救急・消防の緊急車両にも影響が出ていました。線路を高架にしてあわせて9か所の踏切をなくしたので、交通渋滞がなくなり、歩く人の安全性が向上しました。現在は、鶴ヶ峰駅の近くで、地域交通がもっとスムーズになるようにとりくんでいます。



整備の前▲



整備の後▲

づくり

これから、戸塚駅のまわりの雨水幹線づくりをはじめ、市の浸水対策を強化していきます。



2004年台風22号による被害(横浜駅西口)▲

どうろ きょうか 道路ネットワークの強化

東名高速へのアクセスはこれまで保土ヶ谷バイパスだけでしたが、横浜北線・横浜北西線が開通して、アクセスが大幅に向上しました。いつもの交通渋滞がへり、事故・災害のときに物資輸送する道路ネットワークが強化されました。現在は、横浜市南部地域での東西のスムーズな移動や、災害時などの物流機能が向上するように、圏央道(横浜環状南線・横浜湘南道路)の整備をしています。

とつぜん 突然の大きな地震が
起こる前に

知る！そなえる！



どんなときも、
いのち 命をまもる
こうどう 行動を！

出かけているときに、大地震が起きたらどうしますか？

職場や学校、買い物中などに大きな地震が起きたら、まずは安全な場所から動かないでください。大きな地震の後には、余震が起きたり、自分の家に帰ろうとしてたくさんの人が駅などに集まったりして、群衆事故が起きる危険があります。また、たくさんの人が道路にあふれることで、緊急車両が通れなくなったりするおそれもあります。

1人ひとりの命をまもるために、むやみに移動しないよう、適切な行動をしてください。



▲東日本大震災のときの横浜駅の様子

大きな地震が起きたら…

- むやみに移動をしない
- 家族や職場と安否確認を
- 正確な情報をつかんで、冷静な行動を



SNSによる
安否
確認



災害用伝言
ダイヤル
171



勤務先などでも待機できるように
備蓄をしておきましょう

家に帰れないときには…

一時滞在施設があります！

地震などにまきこまれて家に帰れなくなった人に、一時的に休憩スペース、飲み水やトイレなどを提供してくれる施設です。施設の利用ルールをまもり、家に帰れない人どうして助けあいましょう。



くわしいことは
こちら

※一時滞在施設にいられる期間については、国のガイドラインでは原則3日間となっています。これから横浜市でも待機期間の見直しをしていきます。

移動ができるようになったら…

災害時帰宅支援ステーションを利用して安全に

歩いて家に帰れる人を支援します。主にガソリンスタンドやコンビニエンスストアなどのお店で、飲み水やトイレの提供などを行います。このステッカーやのぼり旗が目印です。



ステッカーには
何種類があります

地震や大雨などの災害にそなえて アプリ「横浜市避難ナビ」を 活用しましょう



避難ナビは
こちら

そなえをもう
いちどかくにん
一度確認しよう！

自分の家の防災対策もしっかりと進めましょう

家にいるときの地震にそなえて、あらためて備蓄品や家の安全を確認しましょう。

災害時に必要なもの、準備できていますか？

備蓄する量のめやすは最低3日分(できれば1週間)

水

1人3日分、9リットルがめやすです。家族の人数分用意しましょう。



食料

アレルギーのある人、赤ちゃんや小さい子どもがいる人などは、状況にあわせて備蓄。



トイレパック

1人1日5回×3日分の15個がめやすです。



そのほかの備蓄品
リストはこちら

広報よこはまPlusでは、災害へのそなえについてくわしく紹介しています



きくところ 家に帰れないときのこと、備蓄について 総務局地域防災課 TEL:045-671-3456 FAX:045-641-1677

寝ているときの大地震から命をまもる

防災ベッド・耐震シェルターの補助額を10万円アップしました

自宅の耐震が心配だけれど、耐震改修や建てかえはむずかしい。そんな時には、短いあいだに・住みながら設置できる、防災ベッド・耐震シェルターを設置しませんか。食卓として使えるテーブル型もあります。

補助の
さいこうがく
最高額

防災ベッド・テーブル …… 20万円
耐震シェルター …… 40万円
※利用には条件があります



くわしいことは
こちら

ベッドタイプ

ベッドにフレームなどをつけて、家がつぶれるようなときにも身をまもります。



シェルタータイプ

家の一部屋にフレームなどを設置して、安全な空間を作ります。



※本体価格のほか、工事費や輸送費などがかかる費用は変わります。くわしいことは取扱事業者にきいてください。

きくところ 防災ベッド、耐震シェルターについて 建築局建築防災課 TEL:045-671-2930 FAX:045-663-3255

このほか、地震や地震による火事にたいして、さまざまな補助金や支援制度があります



くわしいことは
こちら

もうしこみの受付は10月10日(木よう)から11月6日(水よう)まで

2025年度保育所などの利用もうしこみの受付が始まります!



2025年4月から市内の保育所などの利用を希望する場合のもうしこみ方法は、オンラインまたは郵送です。(窓口でのもうしこみは、市の外の保育所などを利用したい場合や、支援が必要なお子さんの場合だけです。)

※しめきりをすぎると受付ができません。また、通信障害(=インターネットがうまく通じない)などの責任は持てないので、よゆうを持ってもうしこんでください。



かわいいことは
こちら

ウェブ 区役所 就労証明書様式がもらえるようになる日	9月13日(金よう)
ウェブ 利用案内・申請書等様式が見られるようになる日	10月1日(火よう)
区役所 利用案内・申請書等様式(紙)がもらえるようになる日	10月10日(木よう)
もうしこみの受付が始まる日	10月10日(木よう)
もうしこみのしめきり日(オンラインは23:59までに送信すればOK、郵送ならその日のスタンプがあればOK)	11月6日(水よう)

きくところ 子育て支援センター TEL: 045-671-0253 FAX: 045-550-3942



海、港、緑、歴史、地域、人々など、さまざまな魅力を持つ横浜。このまちの彩りを「よこはま彩発見」として届けていきます。今月は港北区の日産スタジアム(横浜国際総合競技場)からです。

スタジアムにかくされたスペシャルナンバー

新横浜公園(日産スタジアム)指定管理者代表団体 横浜市スポーツ協会 甲斐 啓太

ウェブ版では、抽選で読者プレゼントがあります

もっとかわいい話は
こちら



今年、日産スタジアムはオープンして26年目をむかえました。ここには、管理運営を行うこれまでの職員で受けつがれるスペシャルナンバーがあります。「3964」、「70103」、「8→9」、「23」。これらの数字は、このスタジアムで決勝戦が行われた三大国際競技大会に関係しています。一つ目の「3964」は、2002 FIFA ワールドカップ™ 日韓大会決勝戦の前日、ブラジル代表がロッカー内でチームをばげますために利用した数字です。二つ目の「70103」は、ラグビーワールド



▲トリコロールカラーにライトアップされたスタジアム

カップ2019™ 日本大会の決勝戦でイングランド対南アフリカで記録された、今でもやぶられていない特別な数字です。三つ目の「8→9」は、東京2020オリンピック競技大会サッカー競技会場として、たいへん名誉な予定変更を示した数字です。

どんなナンバーなのか、かわいいことは、ウェブ版を見てください。

また、スタジアムはさまざまな顔を持っています。スタジアムはその名前のとおり総合競技場であり、入れる観客の人数はおよそ72,000人で国内で最大です。利用できる種目はサッカー、ラグビー、陸上競技などのスポーツのほか、トップアーティストによるコンサート公演もあって、たくさんの記録とみなさんの記憶に残るシーンにささえてきました。横浜市立小学校体育大会に参加してフィールドでダンスをおどった思い出がある人も多いかもしれません。

一方、スタジアムがある公園は市内最大の運動公園です。すぐ近くを流れる鶴見川に洪水などのおそれがあれば、一時的に川の水を引きこんで敷地の中にためることができます。これは川ぞいの地域の洪水被害をかるくするための遊水地機能です。四つ目の「23」は、その遊水地機能に関する数字です。

みなさんは日産スタジアム(新横浜公園)に、どんな思い出がありますか? まだ、来たことがない人は、ぜひ遊びに来て、すてきな思い出をつくってください。お待ちしております!



日産スタジアム
については
こちら

きくところ 日産スタジアム TEL: 045-477-5000 FAX: 045-477-5002

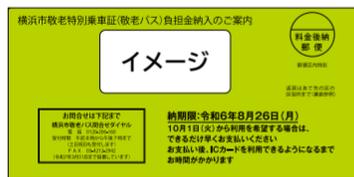
しめきりは8月26日(月よう)または9月9日(月よう)です

敬老パスの負担金は納期限までにしはらってください

納期限までに負担金をおさめると、今使っている敬老パス(ICカード)を10月より後もそのまま利用できます。納期限をすぎると、10月1日からの利用にまにあわないことがあるので、まだの人は **急いでお金をおさめてください**。

※負担金をおさめてから、敬老パスの有効期間が延長されるまで、長いときで3週間ぐらいかかります。

※敬老パスをなくしてしまった人や、納付書や負担額決定通知書がとどかない人は、問合せダイヤルまで連絡してください。



有効期間の確認はこちらから

でもとに敬老パスを用意してください



インターネット



横浜市敬老パスポータルはこちら

電話

自動音声応答ダイヤル
TEL: 0120-192-123

きくところ 敬老パス問合せダイヤル(2025年3月31日まで) TEL: 0120-206-160 (毎日8:00~19:00) FAX: 03-4212-2942



2026年度から全員給食スタート!

いっしょのもの、
食べた思い出、
いっしょのもの

中学校給食 もっとおいしく ただいま進化中



あたたかさ^{しよっかん}と食感UP

現在、ふた付きカップで提供している汁物が2026年度からは保温性食缶での提供に変わります!よりあたたかく、より具材が多くなります。
※一部の中学校ではもっと早くから食缶の使用をためています。



豚汁やカレーも具材たっぷり、あたたかい!

食缶をためしている生徒のようすはこちら

生徒^{せいと}といっしょに作る 中学校給食^{きゅうしょく}

すべての生徒が満足する給食をめざして、献立づくりをしています。昨年度およそ1万人の生徒が参加した「中学校給食メニューコンクール」で選ばれた献立も取り入れています。
また、生徒の投票によって選ばれた献立を使うなど、生徒の声をどんどん献立に生かしていく予定です。



2023年度メニューコンクール「横浜市長賞」栄養満点!!スタミナ夏色給食
~暑い夏を乗り切ろう!~



市長と生徒の給食懇談会のようすはこちら

アンケート結果

食缶の汁物を食べてみて
よい印象を持った生徒は80%以上!

※食缶をためたときの生徒のアンケート結果
(2024年5月~7月/市内5校で1,052人が回答)



おいしさをより感じられた

あたたかい

具材が多く食べごたえがあった

配膳が楽しかった

おかわりができてよかった

おかげさまで1.1万フォロワー



Instagramでメニュー公開中!

毎日の献立だけでなく、レシピ動画や世界の食べものなど、食育についての情報を配信しています。

